

令和4年7月11日

空知管内各小中学校長 各位

空知算数数学教育研究会
会長 西村 聡

空知算数数学教育研究会 夏季研修会の開催について

盛夏の候、皆様には益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より本研究会の活動に御理解と御協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、標記の件につきまして下記のとおり開催いたします。

つきましては、貴校内で別紙案内を回覧していただくとともに、参加される先生がおりましたら、出席につきまして、御配慮をいただきますようお願いいたします。

記

- 1 日 時 令和4年8月8日（月）13時30分～16時00分
- 2 場 所 空知教育センター（滝川市文京町4丁目1番1号）
- 3 内 容 ・第77回 北海道算数数学教育研究大会空知・岩見沢大会
小学校、中学校、各領域別分科会レポートのプレ発表

令和4年度 空知算数数学教育研究会

夏季研修会

会長 西村 聡(岩見沢市立美園小学校長)

- 日 時 令和4年8月8日(月)午後1時30分～午後4時
- 場 所 空知教育センター(滝川市文京町4丁目1番1号)
- 内 容 第77回 北海道算数数学教育研究大会空知・岩見沢大会
小学校、中学校、各領域別分科会レポートのプレ発表

空数研では、「自ら学ぶ力をつける算数数学教育の授業の創造」を研究主題として研究を進めています。本会は北海道算数数学教育会の下部団体ではありませんが、平成21年度の64回大会に協力した経緯があります。その際、多くの先生方が大会に携わり、空知の算数・数学教育の発展や先生同士の交流へとつながりました。

今年の11月には、第77回大会が岩見沢市にて開催されます。特設授業や研究発表はオンライン視聴となることが決まりましたが、小・中・高それぞれ準備を進めています。

この研修会では、小・中の領域別分科会の発表者の先生から、発表予定のレポートについて紹介をしていただきます。

参加者の皆さまからご意見やご感想をいただき、空知の算数・数学の仲間として、発表者の先生を支えることができると考えます。

- ・参加料は無料です。(空数研の会費をいただける方は年会費1000円)
- ・参加希望の方は7月29日までに下の事務局までご連絡願います。
(C4thでの連絡も受け付けます。)
- ※ 今回の研究会では持参資料は必要ありません。

FAXまたはE-mail、
C4thでご連絡ください。

「空数研夏季研修会へ参加」の
一言と学校名と役職、氏名をご
記入ください。

FAX の場合は、各校の送信用
紙に上記の情報をご記入くだ
さい。

事務局 上村 康人(岩見沢市立緑中学校)

TEL 0126-22-0669(学校)

FAX 0126-25-7143(学校)

E-mail noelnoel0617@yahoo.co.jp

プレ発表される先生方と発表予定の内容

※ 集合形式で全体会を行い、その後、小学校、中学校に分かれてプレ発表を行う流れとなります。

校種	発表者	発表予定のテーマ・内容
小学校	深川市立一巳小学校 大野 寛文 教諭	ゴール設定から逆算した授業 6年「円の面積」
	滝川市立滝川第三小学校 稲場 亮太 教諭	令和時代のスタンダードを意識した授業づくりの工夫 ～2年「たし算とひき算」の実践より～
	赤平市立赤間小学校 川村 聖代 教諭	学びの個性化を図り、集団の学びを活性化させる 算数の授業改善
中学校	深川市立深川中学校 上山 達也 教諭	数学を楽しみ、学ぶ意欲を高める授業を目指して ～「数学を生活に生かす学習」の視点から～
	夕張市立夕張中学校 佐藤 幸輝 教諭	ICT機器および app の活用について ～端末の常用を目指して～
	岩見沢市立緑中学校 馬淵 貴之 教諭	数学教育における日本語表現はどうあるべきか ～言語におけるバリアフリー化の必要性～
	岩見沢市立上幌向中学校 高田 茂樹 教諭	「子どもと創る数学科の授業」について